

## 医の倫理と安全管理

【後期】火 3 河野 文昭, 伊賀 弘起, 村上 圭史, 樋口 勝規, 小川 和宏

ここで紹介された資料は**蔵本 2 階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

(同じ本が 3 冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

### 図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

- **スタンダード社会歯科学 第 6 版 / 石井拓男, 尾崎哲則, 平田創一郎, 平田幸夫編 学建書院 2016**  
 → コア・カリキュラムに準拠して医の倫理, 歯科医療関連の法規を簡潔に解説した教科書  
【497||Su】
- **医の倫理と法：その基礎知識 改訂第 2 版/ 森岡恭彦著 南江堂 2010**  
 → 医療従事者が知っておくべき「医の倫理」の基本事項をわかりやすく解説した教科書。  
【490.15||Mo】
- **デンタル・エシックス：歯科の倫理問題 / James T. Rule, Robert M. Veatch 著 柳澤有吾訳 クインテッセンス出版 2001**  
 → 米国で発行されている歯科医療倫理の標準的テキスト。ケースを中心に現場での問題解決を示す書。  
【497.01||Ru】
- **入門・医療倫理（1）改訂版/赤林朗編 稲葉 一人, 児玉 聡, 堂園 俊彦, 奈良 雅俊ほか著 勁草書房 2017**  
 → 生命倫理問題を扱う際の論拠となる理論を挙げ, その歴史的経緯や長所欠点を解説。  
【490.15||Ny||1】
- **人は誰でも間違える：より安全な医療システムを目指して / L. コーン, J. コリガン, M. ドナルドソン著 医学ジャーナリスト協会訳 日本評論社 2000**  
 → 世界中の医療関係者に衝撃を与え, 医療安全に関する意識を高めたレポート。  
【498.12||Hi】
- **医療におけるヒューマンエラー：なぜ間違えるどう防ぐ 第 2 版 / 河野龍太郎著 医学書院 2014**  
 → 医療事故の捉え方, 分析手法, 対策の立案を, ヒューマンファクター工学の観点からわかりやすく解説。  
【498.163||Ka】
- **エビデンスに基づく一般歯科診療における院内感染対策 改訂版(日本歯科医学会認定歯科診療ガイドライン) / 日本歯科医学会監修 永末書店 2015**  
 → 歯科における院内感染のガイドライン。  
【497||Eb】
- **最新歯科医療における院内感染対策：CDC ガイドライン / 歯科における院内感染ガイドライン検討委員会編 永末書店 2004**  
 → 米国疾病管理予防センター(CDC)の歯科診療における感染予防の環境を整えるための世界的な報告書。  
【497||Sa】

□ 改訂版 生命・医療倫理学入門 / 東京大学大学院医学系研究科, 生命・医療倫理教育研究センター 丸善  
【490||DVD||1-2】

□ CDC ガイドラインに基づく医療現場における感染対策の実際 / 丸善  
【498||DVD||1-3】

□ 医師法, 歯科医師法, 医療法, 歯科衛生士法などの法令 【<http://law.e-gov.go.jp>】

→ 総務省の法令データベース。

□ 医の倫理～その考え方の変遷～ 【<http://www.med.or.jp/doctor/member/kiso/k1.html>】

→ 日本医師会の HP, 医の倫理についての解説がある。

□ 日本歯科医師会 【[http://www.jda.or.jp/dentist/index\\_2.html](http://www.jda.or.jp/dentist/index_2.html)】

→ 歯科医師の責務についての解説。

□ 臨床倫理の4分割法 【<http://square.umin.ac.jp/masashi/4box.html>】

→ 倫理的な症例検討法を解説。

□ 高齢者介護施設における感染対策マニュアル (平成 25 年 3 月)

【<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/osirase/tp0628-1/dl/130313-01.pdf>】

→ 高齢者介護施設における感染のリスクとその対策に関する基本的な知識をまとめた厚生労働省の報告書。

□ 医療安全管理指針のモデルについて 【<http://www.med.or.jp/nichikara/anzen.pdf>】

→ 日本医師会が作成した【医療安全管理指針】。